

研究開発計画の策定について

- 第5期科学技術基本計画を踏まえ、今後10年程度を見通し、概ね5年程度を対象期間として、重点的に実施すべき研究開発の取組及び推進方策等を取りまとめ。
- 中目標を単位とする研究開発プログラムの評価等、本分科会における評価の在り方を記載。

計画の構成

第1章 未来社会を見据えた先端基盤技術の強化

- 情報科学技術分野、ナノテクノロジー・材料科学技術分野、量子科学技術分野

第2章 環境・エネルギーに関する課題への対応

- 環境エネルギー科学技術分野、核融合科学技術分野

第3章 健康・医療・ライフサイエンスに関する課題への対応

- ライフサイエンス分野

第4章 安全・安心の確保に関する課題への対応

- 防災科学技術分野

第5章 国家戦略上重要な基幹技術の推進

- 航空科学技術分野、原子力科学技術分野

第6章 研究計画・評価分科会における研究開発評価の在り方

各章の主な記載事項

○第1章～第5章

- ・大目標（基本的に第5期科学技術基本計画を踏まえて設定）
- ・中目標（大目標達成のために文部科学省の役割を踏まえて設定）
- ・アウトプット指標・アウトカム指標を設定（中目標ごとに設定）
- ・重点的に推進すべき研究開発の取組
- ・研究開発の企画、推進、評価を行う上で留意すべき推進方策（①人材育成、②オープンサイエンスの推進、③オープンイノベーション（産学連携）の推進、④知的財産・標準化戦略、⑤社会との関係深化 等）

○第6章

- ・中目標を単位とする研究開発プログラムの評価及び重点課題の評価を実施
- ・中目標達成状況の評価のための定量的指標に加え、各種の定性的指標も活用しつつ、総合的に評価を実施
- ・挑戦的研究開発の評価等の留意事項を記載

研究開発計画を推進するためのPDCAサイクル

